

東京湾海況情報 R07-9

東京湾水質調査結果（令和7年12月）

（令和7年12月11日発行）

千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所
〒293-0042 富津市小久保3091
TEL 0439-65-3071
千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 12/2 ふさなみ（内湾）、12/2 ふさみ丸（内房海域）、関東・東海海況速報

12月2日にふさなみ、ふさみ丸で行った東京湾水質調査結果をお知らせします。

【水温・塩分】

表層水温は内湾で15~16℃、内房海域で19~21℃と、内湾は最近10年間の平均値並~1℃高く、内房海域は平均値より1~4℃高い状況でした。表層塩分は内湾で31~33、内房海域で32~34と、内湾、内房海域ともに最近10年間の平均値並~1高い状況でした（図1~3、表1）。東京湾口から富津岬南側にかけて暖水波及がみられました（図3、10）。

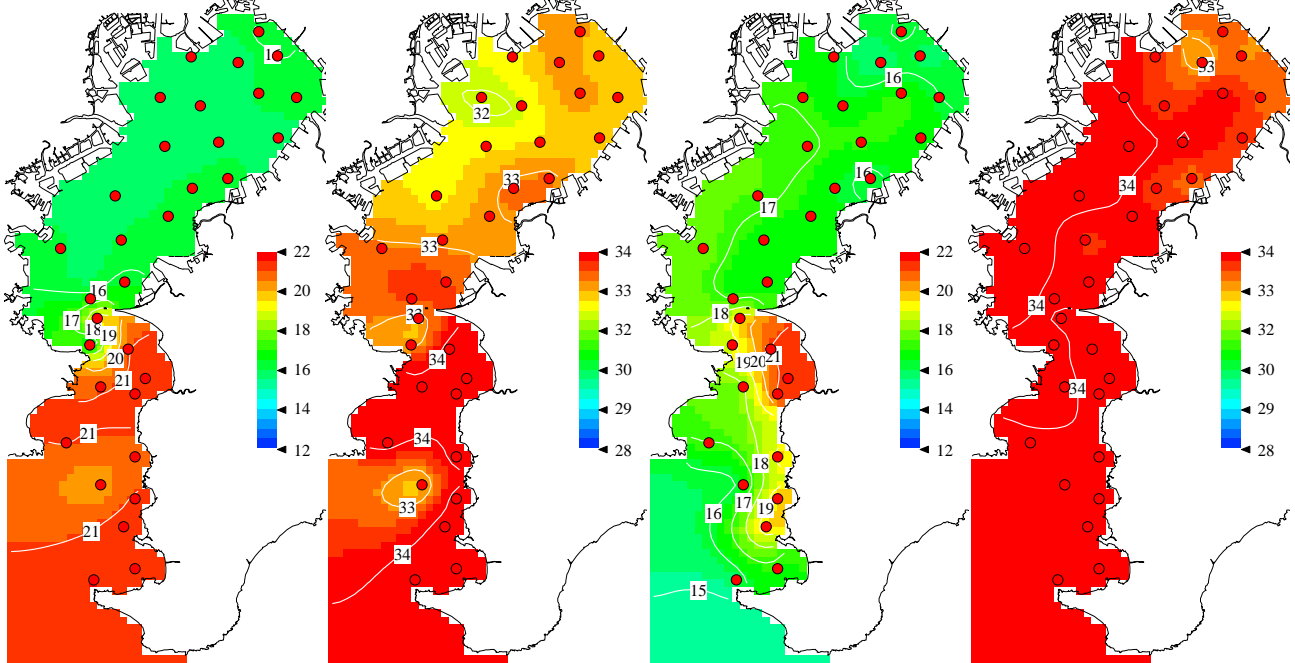


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分

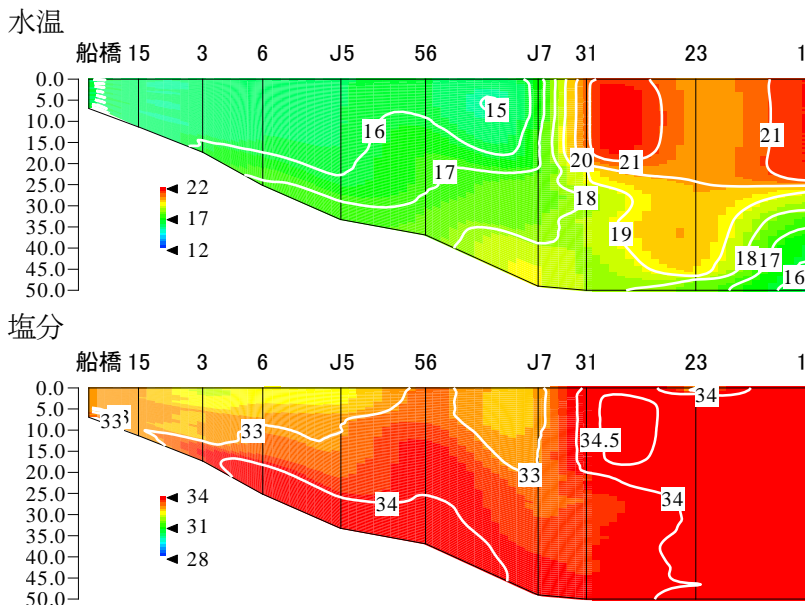


図3 縦断面の水温・塩分

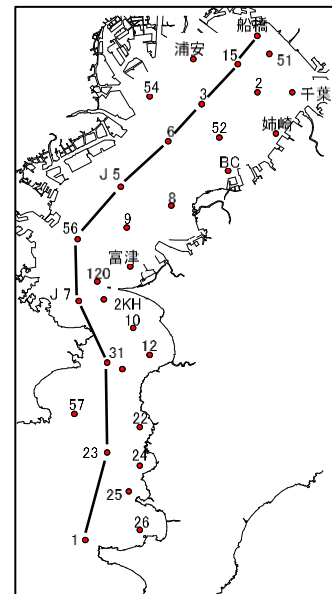


図4 水質調査点
（実線は調査ライン）

【赤潮】

透明度は内湾で 3.5～7.5 m，内房海域で 10.0～15.0 m でした（図 5）。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は，内湾，内房海域ともに 5 $\mu\text{g/L}$ 以下でした（図 6）。赤潮は確認されず，植物プランクトンは珪藻スケルトネマ属などが低密度でみられました。

千葉県の赤潮の目安

色	オリーブ～褐色
酸素飽和度	150% 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 $\mu\text{g/L}$ 以上

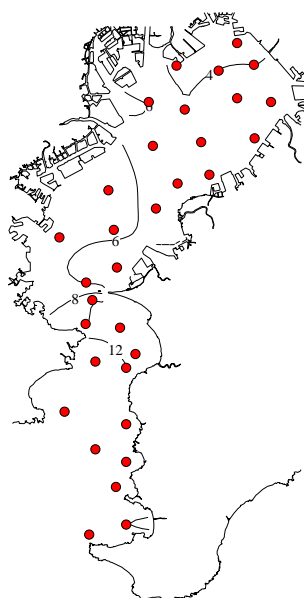


図 5 透明度

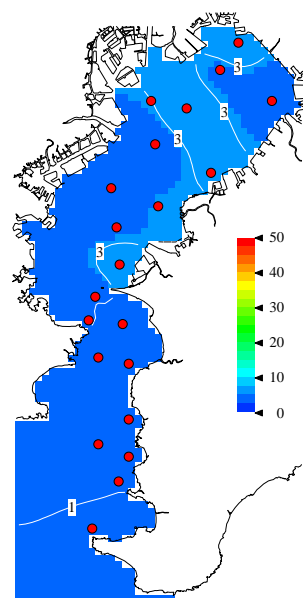


図 6 クロロフィル a 濃度

【貧酸素水塊】

貧酸素水塊の解消を確認しました（図 7，8）。

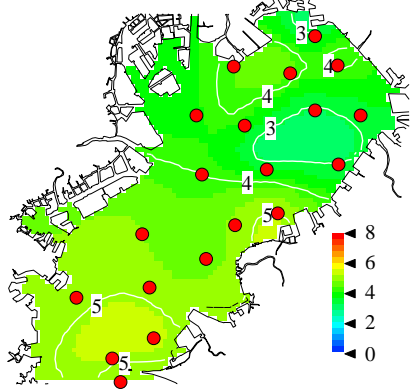


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

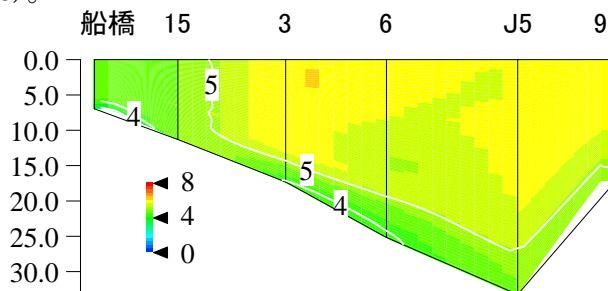


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

貧酸素水の基準

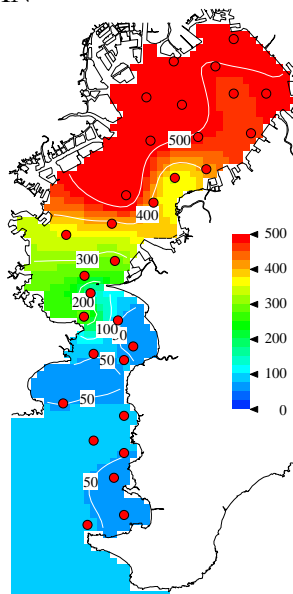
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50% 以下

【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は内湾で 259～678 $\mu\text{g/L}$ ，内房海域で 50 $\mu\text{g/L}$ 以下～280 $\mu\text{g/L}$ でした。表層のリン (DIP) は内湾で 25～71 $\mu\text{g/L}$ ，内房海域で 9～27 $\mu\text{g/L}$ でした（図 9）。

東京湾口から栄養塩の乏しい暖水が富津岬南側まで波及したため，内房海域北部の窒素，リン濃度は最近 10 年間の平均値よりそれぞれ約 200 $\mu\text{g/L}$ ，約 10 $\mu\text{g/L}$ 低い状況でした（表 1）。

DIN



DIP

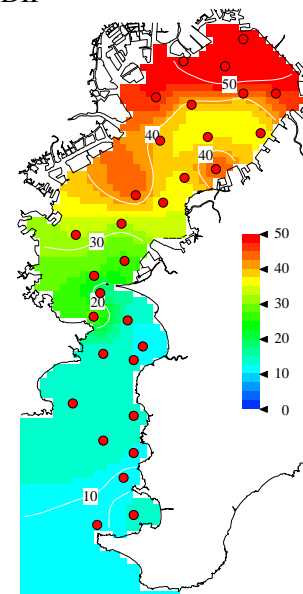


図 9 表層の栄養塩濃度 ($\mu\text{g/L}$)

【黒潮】

黒潮は B 型流路でした。11 月下旬に黒潮が房総半島に接近したため、相模湾や東京湾口に暖水が波及し、その一部が内房海域の富津岬南側まで進入していました（図 10）。

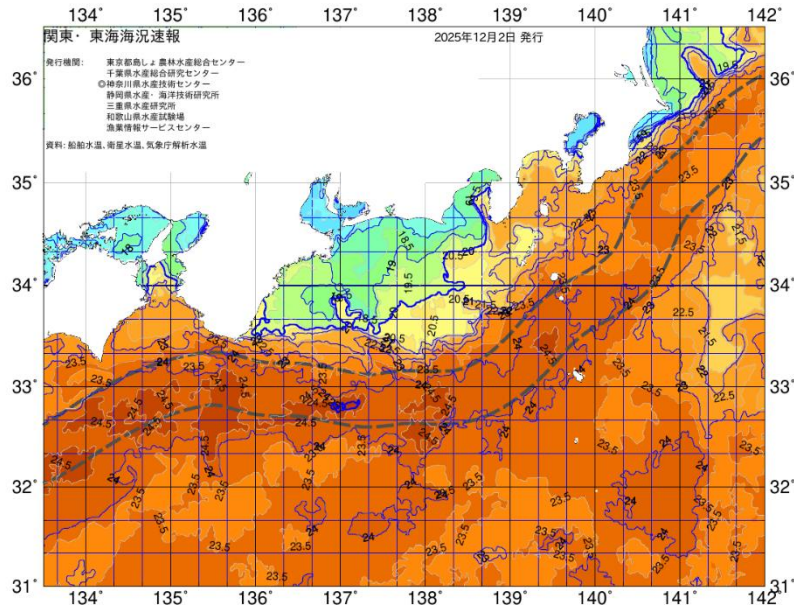


図 10 黒潮の動き（令和 7 年 12 月 2 日）

表 1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)
():最近10年間の平均値(2015~2024年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存 酸素量 (ml/L)	アンモニア態 窒素 ($\mu\text{g/L}$)	溶存無機態 窒素 ($\mu\text{g/L}$)	リン酸態 リン ($\mu\text{g/L}$)	クロロ フィルa ($\mu\text{g/L}$)	
内 湾	船 橋	16.1 (14.7)	32.8 (31.4)	3.5 (4.3)	8.1 (8.1)	2.7 (4.9)	143.8 (120.9)	564.6 (569.6)	71.7 (52.0)	4.5
	st.15	15.3 (14.7)	32.9 (31.2)	4.0 (4.6)	8.2 (8.1)	4.6 (4.6)	143.1 (96.5)	489.0 (548.0)	61.4 (46.3)	2.3
	st.3	15.2 (15.0)	32.0 (31.1)	4.0 (5.0)	8.3 (8.2)	4.0 (4.3)	87.5 (70.8)	596.8 (553.7)	38.1 (41.4)	4.5
	st.6	15.2 (15.1)	32.3 (31.1)	5.0 (5.5)	8.3 (8.2)	3.9 (4.2)	83.4 (86.7)	532.7 (591.4)	37.7 (43.8)	1.6
	st.9	15.7 (15.5)	32.8 (31.7)	7.0 (6.3)	8.4 (8.2)	4.8 (4.8)	57.4 (54.8)	401.0 (455.0)	32.6 (36.2)	1.9
	st.BC (盤洲Cブイ)	15.8 (15.6)	33.1 (31.7)	4.5 (5.2)	8.3 (8.1)	4.7 (5.1)	79.9 (73.0)	409.4 (459.2)	44.8 (39.9)	3.4
	st.8 (盤洲A南)	15.7 (15.4)	32.9 (31.9)	5.0 (5.8)	8.3 (8.2)	4.2 (4.5)	56.8 (58.7)	386.5 (431.6)	35.2 (35.8)	2.8
	富 津	16.2 (15.9)	33.4 (31.9)	4.0 (5.0)	8.2 (8.1)	5.1 (5.0)	36.3 (71.2)	277.5 (396.8)	25.1 (30.3)	4.1
内 房 海 域	st.2KH (第2海ほ下)	19.7 (16.5)	32.8 (33.0)	10.0 (5.5)		4.9 (5.0)	27.1 (25.6)	104.0 (263.4)	14.7 (25.3)	1.1
	st.31	20.9 (16.7)	34.2 (33.1)	14.0 (8.8)		4.7 (4.5)	21.1 (21.7)	52.8 (251.0)	11.6 (25.2)	0.9
	st.23	20.1 (19.2)	32.7 (34.3)	15.0 (16.4)		3.9 (4.8)	22.8 (5.8)	73.9 (66.3)	12.0 (7.5)	0.5
	st.1	21.5 (19.7)	34.4 (34.4)	15.0 (16.8)		3.7 (4.7)	30.7 (11.4)	58.8 (64.7)	9.6 (4.5)	1.2
	st.10 (下洲沖)	21.0 (16.8)	34.3 (33.3)	11.0 (7.4)		4.8 (5.1)	25.2 (17.0)	48.4 (228.0)	11.4 (22.0)	0.8
	st.12 (湊沖)	21.2 (16.7)	34.4 (33.3)	11.0 (6.4)		4.8 (5.2)	24.7 (14.0)	42.9 (213.2)	10.2 (20.4)	
	st.22 (保田沖)	20.9 (19.0)	34.3 (34.2)	12.0 (14.8)		4.8 (4.9)	24.3 (3.9)	53.6 (68.3)	11.2 (8.0)	0.8
	st.24 (富山沖)	21.2 (19.3)	34.3 (34.3)	13.0 (15.1)		4.9 (5.0)	31.1 (3.8)	50.8 (60.8)	10.1 (6.9)	1.0
	st.26 (館山湾内)	21.3 (19.5)	34.4 (34.0)	12.0 (16.2)		4.0 (5.0)	24.2 (7.8)	43.3 (57.1)	10.9 (5.9)	

注) ※ 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。